



ささぶえ

学校教育目標

「たくましく未来を切り拓く児童の育成」

竹島小学校 学校だより

2026年1月8日(木)

No.26 文責：太宰

新年あけまして おめでとうございます

2026年が幕開けしました。元日は天候に恵まれ、穏やかなお正月でしたが、2日には初雪が舞い、厳しい寒さでした。6日には鳥取・島根で震度5強の地震が発生し、けがをした方や様々な被害が出ています。余震も続いているようですが、一日も早く日常生活が戻ることを願うばかりです。

皆様には、昨年中、様々な学校活動におきましてご支援ご協力をいただき、誠にありがとうございました。本年も昨年に引き続きよろしくお願いいたします。

今日から三学期がスタートしました。始業式には、子どもたちの明るい声が学校に響き渡り、活気が戻ってきました。心配していた交通事故や生活面でのトラブルなどの連絡もなく今日を迎えることができ、ほっとしています。子どもたちも楽しく穏やかな冬休みを過ごせたようで、嬉しく思いました。竹島小では今年も【㊦くましく ㊧んこう第一 ㊨っかり学び ㊩じめにコツコツがんばる子】の育成のために、気持ちを新たに職員一同取り組んでまいります。

自分の目標を持って、たくましく挑戦していきましょう！

3学期は締めくくりの学期です。登校する日は50日です。1月に行く、2月は逃げる、3月は去る、とも言われ、あっという間に過ぎていきます。一日一日を大切に過ごし、今の学年で自分がやるべきことにしっかり取り組んでほしいと思います。6年生にとっては小学校生活最後の学期です。「有終の美を飾る」という言葉があるように、物事の結末をしっかり行うことが大事です。しんどいことや面倒くさいと思うこともあるかもしれませんが、その時に「まず、やってみよう！」と挑戦してみましょう。今年は午年。きっとウマく行くと信じて挑戦してみましょう。そして、みなさん一人一人が、卒業式の時、修了式の時、自分自身をほめてあげられるようなそんな学期にしてほしいと思います。

また、3学期は意識していろいろな人と関わってほしいと思います。6年生と担任の先生と友だちと…。人と関わって感じる楽しさや喜びをより多く体験して、心を耕してほしいです。そのために、自分が言われて嬉しくなることばを使うことができるとステキです。それは「ありがとう」です。「ありがとう」は幸せの始まりのことばです。竹島小に「ありがとう」の言葉が広がることを期待しています。

☺

『努力は天才に勝つ』 勝 海舟

校長室の戸棚の中を片付けていたら、一枚の色紙が出てきました。その色紙には、『努力は天才に勝つ 勝海舟』と書かれていました。この色紙を見ていると、竹島小の子どもたちが、学校で日々ひたむきに取り組む様子を後押しする言葉だなと感じました。この言葉を大切にしながら、子どもたちにも取り組みを続けてほしいと思います。

☆【お礼】いつもありがとうございます！保護者・地域の方々に支えられています！☆

- ・12月に、沖さん（4年 さん）が畑一面を耕してくださいました。ふわふわの畑になっています。校庭や樹木の美化も心がけていただいています。
- ・12月から冬休みにかけて、澤田さん（6年 さん）が花の様子や郵便物を心がけてくださいました。年始に郵便物がいつも通りに手元に届きました。